

特許取得済

100%天然素材の研削材

ボタニカルブラスト®

高度成長期に多数建設したインフラの維持管理・更新の必要性は高まっている。その中で、鋼橋にも様々なトラブルが発生している。層間での塗膜の密着が無くなって、塗膜が面となって剥落する「**層間剥離**」も大きな問題になっている。はっきりとした対策がないまま、今日を迎えていたが、一つの新たな手法を提案する。

既存の塗膜の付着不良個所のみを除去出来る！！

天然素材の植物系研削材を使用する事により、粉塵発生を抑制！！

【問い合わせ先】

極東メタロン工業株式会社

TEL 0797-89-8488

(担当) 小寺 [Takeshi@kyokumeta.co.jp](mailto: Takeshi@kyokumeta.co.jp)



ボタニカルブラストとは

硬度の低い植物系の研削材（コーン、クルミ、ピーチなど）をブラスト施工する事により、健全な塗膜を残しつつ、脆弱で付着していない層を除去する事が出来る。「**活膜**」を残す事により、防食性の高い下地塗膜を活かし、コストの削減や工期の短縮をし、長寿命化に寄与出来る全く新しい工法である。

***特許取得済**

POINT 1 確りとした施工

塗膜の付着力など、再塗装の品質が確実にわかる

⇒従来工法では判りえなかった塗膜の浮きや剥がれが、確実に処理できる

動力工具では塗膜エラーが完全に除去出来ない

⇒旧塗膜の塗装エラーが確実に除去出来る為に、再塗装の品質が大幅に向上する。

POINT 2 再塗装品質の確保

従来工法では成しえなかった高品質の塗装が可能

⇒塗装エラーを完全に除去出来る為に、高品質な再塗装が可能

⇒浮きなどが無い為に、早期劣化や層間剥離等が無くなる

POINT 3 作業員の環境を改善

今まで重防食塗装に使用しなかった植物系研削材を使用

⇒コーンやピーチなどの100%天然素材を使用する為に、コンタミがない

⇒破碎がほぼ無いので、粉塵が立ちにくい

